

## 平成23年度事業報告

### 1. 全 般

平成23年度事業計画の方針である「地域住民の防衛および自衛隊に対する理解と認識の向上並びに滝川自衛隊諸活動の支援・協力を重点として事業を推進し、防衛基盤の構築に貢献する。この間、会活動の活性化及び会基盤の充実強化を図るとともに、会員相互の親睦と相互扶助を深めて、会の魅力化に努める。」を基本方針として着実に事業を推進し、所要の成果を収めた。

以下、項目別に事業成果を報告する。

### 2. 項目別成果

項 目	事業成果	時期・参加者等	
防衛意識の普及・高揚	自衛隊協力会事業への協賛・交流による施策	自衛隊幹部の異動に伴う送別会、その他自衛隊関連事業への参加の機会を活用した地域協力会会員等への防衛意識の普及を図った。	協力会加入会員 15～20名×年2～ 3回参加
	防衛講話等への地域住民の参加勧誘及び会員の参加	札幌防衛セミナーへの会員の参加と併せ協力会への参加案内の結果、事務局次長の参加を得た。 (将来の参加拡大のための布石)	11/12(札幌) 会員3名
		東日本大震災と自衛隊活動を知る道民セミナー(自衛隊地域連絡協議会主催)	9/2(札幌) 会員6名
		海上自衛隊函館基地司令講話「海上自衛隊の国際貢献他」(滝川駐屯地計画)	24年3/5(2h) 会員7名(滝駐)
	日常生活の場における活動による普及・高揚	会員居住地区の町内会活動や地域奉仕団体役員等の活動の場における自衛隊OBの身分を明示した活動により意識向上	町内役員22名 奉仕団体活動 17名
自衛隊諸活動の支援・協力	大規模災害情報訓練	10普連隊計画に基づき指定場所の災害情報伝達訓練に参加	10/21(滝川) 会員9名
	予備自衛官等への支援、協力	予備自衛官召集訓練激励及び永年勤続徽章贈呈(滝川駐屯地)	7/25、11/22 (滝川)支部長
	援護・募集支援	募集情報の提供3件(入隊2名)	提供会員3名
		援護情報提供:4件(就職0名)	提供会員4名
	災害派遣・国際貢献部隊等激励	10普連東日本大震災派遣部隊見送り	4/27、6/3 延24名(滝川)
PKOハイチ派遣隊員見送り		24年2/9 12名(滝川)	

項 目	事業成果	時期・参加者等																													
自衛隊諸活動の支援・協力	災害派遣・国際貢献部隊等激励	南スーダンPKO準備隊激励及び第1次派遣隊(12施設群)壮行	24/2/27 (滝川) 支部長																												
	訓練見学・激励	81mm迫撃砲実弾射撃訓練見学	10/12(北大演) 8名(家族1名)																												
		レンジャー最終想定帰還式出迎え及びレンジャー徽章授与式	11/4(滝川) 15名																												
		隊区内冬祭り支援自衛隊員激励(陣中見舞品の贈呈)	24/1/23 (滝川・新十津川) 支部長以下2名																												
	駐屯地等創立・創隊記念行事支援	滝川駐屯地創立記念行事	6/26、28名																												
		第11旅団創隊記念行事	6/19、支部長																												
		北部方面隊創隊記念行事	10/16、支部長																												
		札幌地方協力本部創隊記念行事	12/3、支部長																												
	滝川駐屯地その他の行事支援	滝川駐屯地盆踊り大会	8/10、多数参加																												
		滝川駐屯地音楽祭り	12/8、多数参加																												
滝川駐屯部隊との連携	支部総会後の懇親会	駐屯地司令以下部(中)隊長・科長・最先任上級曹長・曹友会長を懇親会に案内、交流による相互理解を図った。	4/9 会員52名 部隊側22名参加																												
	支部隊友の集い		12/10 会員56名 部隊側18名参加																												
	3団体共催スポーツ大会	修親会・曹友会と3団体スポーツ大会を開催、駐屯地幹部及び陸曹、事務官等との交流による相互理解を図った。																													
会活動の活性化・福利厚生	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参加状況</th> <th>ゴルフ</th> <th>パーク</th> <th>ボウリング</th> <th>懇親会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>隊友会</td> <td>15 (家族2)</td> <td>25 (家族8)</td> <td>1</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>修親会</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>曹友会</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>15</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>34</td> <td>39</td> <td>25</td> <td rowspan="2">59</td> </tr> <tr> <td colspan="3">98</td> </tr> </tbody> </table>			参加状況	ゴルフ	パーク	ボウリング	懇親会	隊友会	15 (家族2)	25 (家族8)	1	32	修親会	13	12	9	20	曹友会	6	2	15	7	計	34	39	25	59	98		
	参加状況	ゴルフ	パーク	ボウリング	懇親会																										
	隊友会	15 (家族2)	25 (家族8)	1	32																										
修親会	13	12	9	20																											
曹友会	6	2	15	7																											
計	34	39	25	59																											
	98																														
実施日:10.18(土)、場所:滝川市周辺会場																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>第1回(6/25)</th> <th>第2回(7/24)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴルフ</td> <td>16(家族5)</td> <td>中止(参加小)</td> </tr> <tr> <td>パーク</td> <td>18(家族8)</td> <td>22(家族9)</td> </tr> </tbody> </table>			種目	第1回(6/25)	第2回(7/24)	ゴルフ	16(家族5)	中止(参加小)	パーク	18(家族8)	22(家族9)																				
種目	第1回(6/25)	第2回(7/24)																													
ゴルフ	16(家族5)	中止(参加小)																													
パーク	18(家族8)	22(家族9)																													
パークゴルフは、札幌隊友会支部対抗の選手選考を兼ねて実施した。(家族は内数) 場所:滝川周辺地区																															

項 目		事業成果	時期・参加者等
会活動の活性化・福利厚生	札幌地方隊友会 支部対抗パーク ゴルフ大会参加	実施日:8月4日、豊平川河川敷コース(18ホール) 参加:団体戦2個チーム(5名×2)、個人戦3名 成績:団体戦=優勝、個人戦=男子の部:優勝(武市会員) (過去の成績=優勝H17・21年、準優勝H19年、3位H18・22年)	
	隊友の集い及び 叙勲受章祝賀会	会員相互の親睦と絆を深め、かつ23年度危険業務従事者叙勲受章者6名を祝賀した。また、部隊各級指揮官及び自衛隊協力会隊区連合会長(滝川市長)の参加を得、相互理解を深め得た。 春の叙勲:3名(瑞宝双光章1、単光章2) 秋の叙勲:3名(瑞宝双光章2、単光章1)	12/10  会員 56名 部隊 18名 協力会連合会長 協力企業 3名
	札幌隊友の集い への参加	滝川部隊出身他支部会員等と交流及び11旅団各級指揮官等との相互理解	24/2/4 支部長以下 4名
	福祉セミナーの 実施	「家計に役立つメディカルファイナンス」 講師:AIG エジソン生命 松村氏	12/10 受講者 26名
	入院見舞い 物故者への弔意	長期入院正会員の見舞い:4名 弔意:8名(正会員2名、賛助会員1名、その他5名)	
	機関紙の配布	配布を通じ会員の状況把握と意思の疎通ができた。 機関紙「隊友」配布数 277部(2月末日現在)	
	広 報	ホームページの運営 東日本大震災における自衛隊の活動の紹介や支部主要行事の紹介を実施し、充実したものとなった。  「ときわ」の活用 駐屯地広報誌「ときわ」を活用し、「隊友会だより」を掲載、隊友会の活動を広くPRし、隊員及び地域との絆を強化し得た。	
会基盤の充実強化	会勢(正会員数)	年間を通じ駐屯地の年度内定年予定隊員を、各種事業に参加案内し、隊友会への理解と会員との親睦を深め、退職後の隊友会入会を促進した。	
	財政	前年度会費未納者の納入促進のため、年度半ば未納会員への納入督促を実施した結果25名の納入を確保できた。	

項 目		事業成果	時期・参加者等
公益事業	東日本大震災に伴う活動	募金活動期間：23年3月20日～4月11日の間実施 募金件数：135件、金額： <u>¥229,233-</u> 内¥73,233-を滝川市民の会経由日赤へ ¥156,000-を札幌地方隊友会経由日赤へ 【札幌地方隊友会募金総額：¥1,988,994-】	
	マラソン支援	たきかわコスモスマラソン2011支援(給水要員として支援)	9/19、10名 家族2名含む
	防災ボランティア事業	北海道地域防災マスターの認定取得 (23年3月講習受講、4月20日付認定)	認定取得者 14名
	協力会事業協賛	駐屯地創立を祝う資金造成パーティー	7/22、会券50枚販売及び参加
	父兄会事業協賛	自衛隊入隊予定者激励会	24/3/4 支部長
会議等	滝川支部	総会(4/9)	参加52名
		第1回役員会(スポーツ大会実施要領)	8/1
		四役会(新年度移行準備)	24/3/5
		第2回役員会(新年度移行について)	24/3/26
		第2回四役会(南スーダンPKO対応要領)	24/4/1
	札幌地方隊友会	総会(5月8日)	支部長以下4名
		理事役会(7/23、2/25)12/10欠席	支部長
		事務連絡会議(7/16、24/2/25)同上	事務局長
北海道隊友会連合会	北海道ブロック研修会への参加	10/22・23 支部長以下2名	

## 平成23年度 収支決算報告

## (収入)

項目	予算	決算	予算対比増・減	摘要
繰越金	69,364	69,364	0	
会費・寄付金	705,000	765,000	60,000	会費・寄付金217名×3000=651000 前年度以前未納者25名×3000=108000 24年度分×1=3000、振込人不明×1=3000
入会還付金	6,000	12,000	6,000	12名分
支部補助金	15,000	15,000	0	札幌隊友会からの補助金
会員記章	2,000	-	△ 2,000	
雑収入	15,000	28,760	13,760	本部立替分(浦東)23160・販売手数料600 支部長5000
合計	812,364	890,124	77,760	

## (支出)

項目	予算	決算	予算対比増・減	摘要
会議費	14,000	4,214	△ 9,786	役員会23.8.1 24.3.5.24.3.26
事務費	185,000	225,192	40,192	郵送料32516・印刷41520・消耗品98426 振込手数料14730・役員通信交通費38000
会員記章購入費	1,000	-	△ 1,000	
隊友の集い	3,000	-	△ 3,000	
スポーツ大会	20,000	9,755	△ 10,245	10/8保険代1680・プレート等代1875 夕べ補助金31名×200=6200
慶弔費	130,000	94,220	△ 35,780	弔意:会員2名、賛助会員1名、配偶者3名、他2名 入院見舞い:会員4名
広報費	5,000	-	△ 5,000	
即応予備懇親会	5,000	-	△ 5,000	
計	363,000	333,381	△ 29,619	
札幌地方隊友会事業				
会議費	68,000	40,000	△ 28,000	5/1札幌隊友会総会4名 会費5000×4=20000 交通費5000×4=20000
隊友の集い	50,000	50,000	0	10/24案内はがき14000 24.2.4参加4名会費20000・交通費16000
支部対抗PG	90,000	87,594	△ 2,406	8/6参加費42500・プレー代7300 その他移動旅費等37794(現地練習含む)
セミナー参加	30,000	25,105	△ 4,895	札幌防衛セミナー代金3000×5+手数料105 (支部長以下2名参加:交通費10000)
全道研修会	36,000	37,600	1,600	10/22支部長以下2名:会費13000×2 交通費JR4000×2、バス1800×2
隊友管理費	28,000	27,753	△ 247	管理費 27648・手数料 105
計	302,000	268,052	△ 33,948	
部隊行事支援等				
滝川駐屯地記念行事支援	10,000	10,000	0	23.6.26
滝川駐屯地行事助成	20,000	20,000	0	8/10盆踊り 10000 ・ 12/8音楽祭り 10000
方面・旅団等記念日	33,000	31,000	△ 2,000	6/19旅団創立12000・10/16方面創立8000 12/3地連本部11000
冬祭り支援事業	10,000	9,888	△ 112	24.1.20滝川・新十津川
入隊予定者激励事	10,000	10,000	0	24.3.4支部長参加
機関紙「ときわ」広告代	33,000	32,000	△ 1,000	機関紙「ときわ」広告代23年度分30000 地本名詞代広告代2000
新隊員入隊・修了式	10,000	5,000	△ 5,000	4/14入隊式
計	126,000	117,888	△ 8,112	
その他				
駐屯地充実促進負担金	5,105	5,000	△ 105	直接支払い
予備費	16,259	5,000	△ 11,259	国旗購入
計	21,364	10,000	△ 11,364	
合計	812,364	729,321	△ 83,043	
差引	収入	890,124		
	支出	729,321	160,803	¥160,803を次年度へ繰越

## (特別会計)

特別会計(積立金)	361,211	-	北門信用金庫預金
-----------	---------	---	----------

# 会 計 監 査 報 告

平成23年度公益社団法人札幌隊友会滝川支部の収支  
状況について監査した結果、 諸帳簿並びに金銭とも適正  
かつ正確であることを認めます。

平成24年3月31日

幹 事 役

北川 洋彰

印

幹 事 役

佐賀 剛

印

## 平成24年度事業計画(案)

### 1. 方針

滝川支部は、地域と自衛隊の架け橋として相互の理解を深めるとともに、防衛意識の高揚に努め、国の防衛及び防災施策、自衛隊諸業務などに対する協力・支援、慰霊顕彰事業並びに地域社会の健全な発展に寄与する事業を推進し、防衛基盤の構築に貢献する。

このため、公益事業の拡充を着実に推進しつつ、会活動の活性化及び会基盤の充実強化を図るとともに会員相互の親睦と相互扶助を深めて、会の魅力化に努める。

### 2. 実施要領

#### (1) 公益事業の拡充

従来から実施している公益事業の更なる充実を図るとともに、新たな事業について、実行の可能性を考慮しつつ逐次具体化に努める。この際、特に地域の防災・国民保護施策に資する施策及び慰霊顕彰事業への協力を重視する。

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
<u>防災ボランティア組織の立上げ</u>	東日本大震災の教訓を踏まえ、23年度認定の「北海道地域防災マスター」を中心とした防災ボランティアの組織化に着手する。	年間を通じ検討・整備	防災マスター認定者及び会員有志
<u>地域の防災に関する事業への参加</u>	管内地方自治体が実施する防災訓練等への参加要領の検討及び参加の推進(見学等を含む)	会員居住管内	参加の場合支部として
	会員居住町内会等が計画実施する防災関連事業への会員の積極的参加を奨励		会員個々に参加
自衛隊協力会事業	駐屯地創立を祝う資金造成パーティー 会券販売 50 枚	6 月	50 名
<u>慰霊顕彰事業への参加</u>	地域が実施する戦没者慰霊祭への参加について関係機関と調整、具体化に努める。	8 月 滝川市	役員・有志
マラソン支援	たきかわコスモスマラソン支援	9 月 滝川市	10 名程度
父兄会事業協賛	自衛隊入隊予定者激励会	25 年 3 月 滝川市	支部長

(2) 防衛意識の普及高揚

自衛隊協力会等協力諸団体との交流および地域の各種行事への参加並びに会員居住地区の町内会活動等の場を活用し、地域住民の防衛に対する理解と認識の向上を図る。また、会員の防衛に関する意識向上施策も合わせ行う。

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
協力会事業への協賛・交流による施策	自衛隊協力会加入会員等による協力会事業への参加機会をとらえ防衛意識の普及高揚に努める。	幹部送別会等	協力会加入会員
札幌防衛セミナーへの参加	会員の参加と併せ会員以外の地域からの参加を重視して計画	11/17 札幌	会員5名 一般数名
支部防衛講話の計画実施	南スーダンPKOに関する講話	12月 滝川市	会員全員
日常生活の場における活動による普及高揚	会員居住地区の町内会活動や地域奉仕団体役員等の活動の場における自衛隊OBの身分を明示した活動	年間を通じ実施	全会員

(3) 自衛隊諸活動の支援・協力

自衛隊の諸活動に対し積極的に支援・協力する。この際、滝川地区自衛隊協力諸団体と密接に連携し、その中核として活動する。

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
災害情報収集への協力及び訓練への参加	大規模災害時10普連隊計画に基づき指定場所の災害情報を収集・伝達し、部隊の行動に資する。また、収集・伝達訓練に参加する。	時期別示 滝川市内	指定要員 9名
予備自衛官等への支援、協力	予備自衛官召集訓練激励及び永年勤続徽章贈呈	7・11月 滝川駐	支部長
援護・募集支援	募集・援護等に関する情報等を積極的に提供し、札幌地方協力本部滝川地域事務所および札幌地域援護センター滝川分室の任務達成に協力する。	年間を通じ実施	全会員

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
<u>国際平和協力活動 派遣隊員および留 守家族への支援</u>	自衛隊協力会滝川隊区連 合会・滝川自衛隊協力会等協力 諸団体との密接な連携により 実施する。また、 <u>駐屯地曹友会 等部隊側支援組織との連携を 密にし、派遣部隊のニーズに合 った支援に心掛ける。</u>	5月 ～12月 滝川	細部別示
駐屯地等創立・創 隊記念行事支援	滝川駐屯地創立記念行事 (会員へは支部から案内)	6月24日	全員
	第11旅団創隊記念行事	6月3日	支部長
	北部方面隊創隊記念行事	10月	支部長
	札幌地方協力本部創隊記念行事	12月	支部長
滝川駐屯地その他 の行事支援	滝川駐屯地盆踊り大会	会員へは子 8月	全員
	滝川駐屯地音楽祭り	ラン広報 12月	

(4) 会活動の活性化および福利厚生並びに滝川駐屯部隊との連携

支部隊友の集い及びスポーツ大会その他の行事を実施し、会員相互の親睦と  
団結の強化を図るとともに会の魅力化を図る。この際、駐屯地各級部隊指揮官及  
び曹友会等との交流を強化し、意思の疎通を図る。

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
支部総会後の懇 親会	・ 総会に引き続き懇親会を行う。 ・ 滝川部隊各級部隊指揮官等及 び協力会長等への案内を行う。	5月19日 (土)	全会員
支部スポーツ大会 の実施	ゴルフ、パークゴルフを実施する パークは支部対抗の予選を兼ね る。年2回実施。	6月1回 7月1回 滝川周辺	会員・家族 希望者
支部対抗パークゴ ルフ大会への参加	団体戦(5名1組、2組以内) 個人戦2～3名(団体選手除く)	8月4日 (土) 豊平河川	支部長 指定選手

項 目	実施要領	時期場所	参加者等
3 団体共催スポーツ大会 & 親睦の集い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修親会、曹友会と共催とする。</li> <li>・ 種目:ゴルフ、パークゴルフ、ボウリング</li> <li>・ 細部は相互調整による。</li> </ul>	9月～10月	全会員
支部隊友の集い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 年度叙勲受章者の祝賀を合わせ実施する。</li> <li>・ 滝川部隊各級部隊指揮官等及び協力会長等への案内を行う。</li> </ul>	12月	全会員
札幌隊友の集い	他支部会員との交流を図る。	25.2.2	4～5名
機関紙の配布	機関紙配布を通じ会員の状況把握と意思の疎通を図る	毎月1回	事務局 地区幹事
広 報	駐屯地広報誌「ときわ」を活用し、「隊友会だより」を掲載、隊友会の活動状況を広くPRし、隊員及び地域との絆強化の一助とする。	年間を通じ実施	担当 事務局 広報部長
入院見舞い・弔意	時機を失しないよう配慮	通年	支部長

#### (5) 会基盤の充実強化

隊友会支部行事、駐屯地諸行事等の場を活用した駐屯地各級指揮官等との密接な連携により退職予定者の隊友会加入を促進するとともに、年間を通じ会費の納入を促進する。この際、各地区幹事の協力を受ける。

項 目	実施要領
退職予定隊員の隊友会入会促進	各級指揮官等との密接な連携により退職予定者の早期把握に努め隊友会への加入の働きかけを積極的に行う。特に定年退職予定隊員に対し支部の各種行事への参加案内を行い、隊友会への理解と会員との親睦を深め、もって退職者の即日入会の促進を図る。
<u>個人特別会員(家族)及び個人特別会員(一般)の募集</u>	<p>a. 個人特別会員(家族)の募集については、会員への広報とあわせ、支部行事等に参加する家族に対し、機会をとらえて積極的に勧誘する。</p> <p>b. 個人特別会員(一般)の募集については、協力会事業等の機会をとらえ逐次行う。</p>
財政基盤の確立	年度半ばに会費納入状況を把握するとともに、未納者への納入督促を実施する。

3. 会議等

	会議名	内 容	時 期	参加範囲
支部	通常総会	平成 23 年度事業・決算報告 平成24年度事業計画及び 予算審議 役員改選	5 月 19 日 (土)	全会員
	第 1 回役員会	新役員引継ぎ	5 月	新旧役員
	第 2 回役員会	後期行事審議	8 月	役員全員
	第 3 回役員会	隊友の集い実施計画審議	11 月	役員全員
	本部役員会	25 年度総会議案大綱審議	2 月	参集範囲 別示
	第 4 回役員会	25 年度総会議案審議	3 月	役員全員
札幌 隊友 会	通常総会	平成24年度事業計画審議 札幌隊友会長表彰・懇親会	5 月 13 日 (日)	支部長 代議員 表彰受賞者
	理事役会 事務局長会同	札幌隊友会の計画による。	別示	支部長 事務局長

4. 平成24年度事業活動予定表

別紙

平成24年度 事業活動予定表

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
隊友会本部 道隊友連合 札幌隊友会		5/13 ▽ (札)総会	6/21 ▽ (本部)定期総会 県隊友会長会議	(札) #13パークゴルフ大会	8/4 ▽	9月 北海道ブロック研修会	10/27~28 ▽	11/17 ▽ #3札幌防衛セミナー	12月	1月	2/2 ▽ (札)隊友の集い 2/11 ▽ 「建国記念の日」行事参加	3月
滝川支部 主要行事	4/10 ▽ 自衛官候補生入隊式	5/19 ▽ 支部総会	6/中 ▽ #1スポーツ大会 6/30 ▽	7/上 ▽ #2スポーツ大会	8/4 ▽ #13パークゴルフ大会 慰霊祭	9月~10月 ▽ 3団体共催スポーツ大会	9月 滝川市防災訓練 6/上~下 ▽ PKO見送り 6/24 ▽ 駐屯地記念行事	12/中 ▽ 支部隊友の集い 冬祭り支援隊員激励	12/中 ▽ PKO慰労会 12/6 ▽ 駐屯地音楽祭り	1/中 ▽ 入隊予定者激励会	2/2 ▽ (札)隊友の集い参加	3/上 ▽
会 議 等		5/13 ▽ (札)総会参加	5/19 ▽ 支部総会	5/28~6/1 ▽ #1支部役員会	8/上 ▽ #2支部役員会	9月	10月	11/上 ▽ #3支部役員会	12月	2/上 ▽ 支部本部役員会	3/上 ▽ #4支部役員会	

## 平成24年度 収支予算(案)

(収入)

項 目		本年度予算	前年度決算	摘 要
収 入	繰越金	160,803	69,364	前年度決算
	会費・寄付金	720,000	765,000	240名×3,000円
	入会還付金	16,000	12,000	入会見込:終身×1名、年次×6名
	部隊行事協力費	15,000	15,000	札幌地方隊友会より助成
	会員記章	2,000	-	
	雑収入	10,000	28,760	商品幹旋料
	特別会計(積立金)	50,000	-	北門信用金庫預金より (国際貢献活動支援)
合 計		973,803	890,124	

(支出)

項 目		本年度予算	前年度決算	摘 要
支 部 事 業 等	会議費	14,000	4,214	過去の状況
	事務費	225,000	225,192	通信費 3万、印刷 5万、消耗品 9万 振込手数料 1.5万、役員通信交通費 4万
	隊友の集い	10,000	-	防衛講話等謝礼
	スポーツ大会	20,000	9,755	傷害保険・大会助成
	慶弔費	130,000	94,220	弔慰金 10万 見舞 3万
	広報費	5,000	-	
	即応予備懇親会	5,000	-	1名×5000
計		409,000	333,381	
札 幌 地 方 隊 友 会 事 業	会議費	68,000	40,000	札幌隊友会総会5名・支部長・局長会議
	隊友の集い	50,000	50,000	案内・会費・旅費
	支部対抗PG	70,000	87,594	前日の練習と本線2日間の見積
	防衛セミナー参加	35,000	25,105	5名参加を見積(3000×5+旅費)
	全道ブロック会議参加	38,000	37,600	2名参加を見積(13000×2+旅費)
	隊友管理費	28,000	27,753	
計		289,000	268,052	
部 隊 行 事 支 援	国際貢献活動支援	120,000		南スーダンPKO派遣隊員 & 留守家族支援等
	滝川駐屯地記念行事支援	10,000	10,000	
	滝川駐屯地行事助成	20,000	20,000	盆踊り・音楽祭り
	方面・旅団等記念日	33,000	31,000	旅団(1.2万)・方面(1万)・地本(1.1万)
	雪まつり激励	10,000	9,888	滝川・新十津川(2ヶ所)
	入隊予定者激励	10,000	10,000	
	機関紙広報宣伝費	32,000	32,000	ときわ 3万 ・ 地本(名詞広告) 2000
新隊員入隊・修了式	10,000	5,000		
計		245,000	117,888	
そ の 他	駐屯地充実促進負担金	5,105	5,000	過去の状況
	予備費	25,698	5,000	
	計	30,803	10,000	
合 計		973,803	729,321	
差 引	収 入	973,803		
	支 出	973,803	-	

## 支部規則の一部改正(案)

## 改正部分の条項のみ提示

章・条項・条文	改正案	改正理由等	
第1章 総則	(名称) 第1条	本会は、 <u>公益社団法人隊友会</u> ……と称する。	公益社団法人へ認可
	(目的) 第3条	支部は、公益社団法人隊友会(以下隊友会という。)定款第3条に基づき、地域住民と自衛隊とのかけ橋として、相互の理解を深めるとともに、防衛意識の普及高揚に努め、国の防衛及び防災施策、慰霊顕彰事業並びに地域社会の健全な発展に貢献することにより、我が国の平和と発展に寄与し、併せて会員の福祉を増進することを目的とする。	公益化により、隊友会定款、札幌隊友会規約ともに <u>全面改正のため</u>
	(事業) 第4条  札幌地方隊友会会則第3条に基づき事業を行う。	支部は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。 (1)防衛及び防災関連施策等に対する各種協力 (2)自衛隊諸業務に対する各種協力 (3)隊友紙の配布 (4)予備自衛官等に関する支援 (5)殉職自衛隊員及び戦没者等の慰霊顕彰に関すること (6)地域社会の健全な発展に寄与すること (7)会員の福祉厚生、相互扶助及び親睦に関すること (8)その他前条の目的を達成するにふさわしい事業	(1)公益法人化により、 <u>事業がより明確となり、また新たな事業が加わったため</u>  (2) <u>上部規則の参照では、理解困難(上部規則の配布なし)</u>
第2章 会 員	(会員) 第5条  支部の会員は、隊友会定款第5条に定めるところによる。	支部の会員は、隊友会定款第5条に定めるところにより、次の4種とする。 (1)正会員 ア 警察予備隊、海上警備隊、警備隊、保安隊及び自衛隊に在職して正常に退職し、隊友会の趣旨に賛同した者 イ 予備自衛官補として採用され、現に予備自衛官補、予備自衛官又は即応予備自衛官として在職する者で隊友会の趣旨に賛同した者 (2)賛助会員 現に自衛隊に在職し、隊友会の趣旨に賛同した者 (3)前2号以外で、隊友会の趣旨に賛同した個人または法人その他の団体とし、個人の特別会員のうち、正会員の家族(遺族を含む)を個人特別会員(家族)とし、その他を個人特別会員(一般)とする。	会員資格に関する事項であり、 <u>上部規則の参照では不明確である。</u>  (条項新設)
	(入会) 第6条	隊友会に入会を希望する者は、隊友会規則第1号第3条に定める入会申込書により手続きを行うものとする。	(条項新設)
	(任意退会) 第7条	支部の正会員及び特別会員は、退会しようとするときは、隊友会規則第1号に定める退会届を提出するものとする。	(条項新設)

章・条項・条文		改 正 案	改正理由等
第2章 会 員	(除名) 第8条	会員が隊友会定款又は隊友会規則に違反したとき、隊友会に名誉を傷つけ又は目的に反する行為をしたときは、本部総会の議決によって、隊友会理事長に対し、本部総会における除名の上申をすることが出来る。	(条項新設)
	(会員資格の喪失) 第9条	会員は、前2条の場合のほか、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。 (1) 総正会員の同意があったとき (2) 後見開始又は補佐開始の審判を受けたとき (3) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は会員である団体が解散したとき (4) 連続2年以上会費を納入しないとき	(条項新設)
	(会員資格の喪失に伴う権利及び義務) 第10条	会員が前2条の規定によりその資格を喪失したときは、隊友会に対する権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることはできない。 2 支部は、会員がその資格を喪失しても、既に納入した会費及びその他の拠出金品は、返納しないものとする。	(条項新設)
	(報告及び通報) 第11条	正会員は、他の支部又は県(地方)隊友会等へ移転する場合は、あらかじめ報告するものとする。	(条項新設)
第5章 会議	(会議) 第16条 (旧第10条)	会議は、総会および役員会とし、総会を分けて通常総会および臨時総会とする。 2 総会は、正会員をもって構成する。 3 通常総会は、毎年1回支部長が招集し、臨時総会は、役員会が…以下同じ 4 役員会は、…以下同じ	上部規則で定期総会が通常総会へ改正  総会の構成は正会員のみ
第6章 会計	(会費) 第22条 (旧第16条)	正会員の会費は、……変更なし  2 特別会員の会費は、年額、法人2万円(1口)、個人特別会員(一般)1万円(1口)以上とする。また、個人特別会員(家族)は、年額300円とする。	上部規則に準拠
第7章 慶弔	(慶弔等) 第24条 (旧第18条)	会員等に事故あるときは、次の基準により見舞金品等を支出する。ただし、支部における賛助会員の範囲は、滝川駐屯地に在職する自衛隊員とする。  (1) 会員の死亡…以下変更なし	賛助会員の範囲を明示  会員条項第5条との関連

※ 条項数字は改正後の条項番号(現行条項は旧として表記)

## 平成24年度 滝川支部役員候補者名簿

(支部長以下)

区分	役 職 名	23年度役員	役員氏名
支 部 本 部	支部長（札幌隊友会理事役）	樋渡喜久男	留任
	副支部長	北川 裕己	留任
	副支部長	気田 毅	留任
	副支部長	佐久間初美	高橋 勝美
	事務局長	高橋 幸夫	井上 輝彦
	事務局次長	丹羽 忍	留任
	事務局次長	菅 祐一	留任
	会計部長	瀬野 正雄	留任
	広報部長	割出 政明	留任
	監査役	北川 洋彰	留任
	監査役	佐賀 剛	留任
	札幌地方隊友会運営委員	河田 静夫	留任
	札幌地方隊友会運営委員	石山 政利	留任
	地 区 担 当 幹 事	第1地区 江部乙町地区	宮寺 勝己
第2地区 滝の川町四・屯田町・二の坂町四・北滝の川地区		神尾 信一	小林 茂
第3地区 滝の川町東地区		原 保	坂本 雅英
第4地区 二の坂町地区		上村 良広	留任
第5地区 黄金町東1号通り以西地区		合掌 勝男	中村 嘉孝
第6地区 黄金町東1号通り以东地区		熊谷 洋一	留任
第7地区 黄金町西及び北滝の川地区		佐藤 榮	山崎 正行
第8地区 朝日町東1・2丁目及び一の坂町東地区		松浦 勇治	岩崎 一三
第9地区 朝日町東3・4丁目地区		高橋 次男	留任
第10地区 朝日町西及び一の坂町西地区		川村 幸安	留任
第11地区 幸町3・4丁目及び泉町（自衛隊近傍）地区		大塚 健示	留任
第12地区 幸町1・2丁目地区		川添 悟	里村 寛
第13地区 泉町地区（1丁目一部除く）		櫻井 隆吉	留任
第14地区 扇町3丁目及び泉町1丁目地区		笹野 彰	留任
第15地区 扇町1・2丁目地区		小山 正	留任
第16地区 西町1・2丁目及び有明町地区		袴田 恒男	蔵谷 勲
第17地区 西町5丁目～8丁目地区			上杉 伸
第18地区 大町・本町・緑町地区		湯澤 宏二	井塚 彰
第19地区 東町地区		斉藤 義光	留任
第20地区 栄町・空知町・新町・中島町・明神町地区		米山 巧	川嶋 尚幸
第21地区 新十津川町徳富川以北地区		梅坪 茂生	有川 輝己
第22地区 新十津川町徳富川以南地区			中田 利住
第23地区 砂川市地区		鈴木 寛一	鈴木 徳夫
第24地区		赤平市地区	風間 正信
	芦別市地区	坂井 勲	留任
	上記以外の直轄地区	事務局兼務	

平成23年度 物故会員名簿

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(逝去年月日)	(物故者名)	(享年)
H23.5.12	池田 亨 殿	65
H24.1.16	高橋 幸夫 殿	60